

石川県中能登町

弥生時代の『おにぎりの化石』が
出土した町から。

弥生の結

やよいのむすび

中能登の記憶を、
毎日の一膳へ。

石川県中能登町の杉谷チャノバタケ遺跡では、
弥生時代の米を加工した出土品が見つかり、
通称『おにぎりの化石』として知られています。
その中能登町で、いまい農場が有機肥料を
中心に丁寧に育てたこしひかり。
それが『弥生の結』です。
土地の記憶と、つくり手のまごころを、
毎日の食卓へ、お届けします。

人と環境にやさしいお米



農業：栽培期間中不使用



化学肥料：窒素分栽培期間中不使用



こしひかり



2合パック



中能登町産

試し買いに。
贈りものに。
能登のおみやげに。

弥生の結



中能登町産
こしひかり

2合パック

生産者：いまい農場（石川県中能登町）

販売者：中能登おにぎり緑むすびの会（石川県鹿島郡中能登町）

連絡先：k.miurasota@gmail.com